



第9回粉体塾－粉体工学の基礎の基礎－

本年度も**法人会員様限定（無料）**の「粉体塾」を開催いたします。

粉体塾は、粉体工学の最も基礎的なところに焦点を当てて、講義を行うものです。この企画は、少人数でアットホームな環境において講師と受講生との質疑、討論を通じて、受講生に、粉体技術を使いこなし、イノベーションを生み出すための基盤を提供することを目指しております。可能な限り受講生の皆様との議論を深めるよう努力いたしますので、是非奮ってご参加ください。

本年度も「粒子の分散・凝集」に関する講義で、昨年度の第8回の内容を踏まえ、異なる側面から「粒子の分散・凝集操作」を説明します。第8回粉体塾を受講されていない方は、粉体工学会ホームページ（出版＞講義動画）で公開されている講義動画をご視聴の上、ご参加ください。

日 時：2026年9月3日（木）13：00～16：45

場 所：京都経済センター 6階 6-B 会議室

（〒600-8009 京都市下京区烏丸四条通室町東入函谷鉾町 78 番地）

プログラム：

13：00～13：15 講師挨拶

13：15～14：15 「粒子の分散操作の物理的側面

－機械的操作による凝集粒子の分離・分散－

講師：岡山大学 教授 後藤 邦彰

ブレイクダウン法的な粒子分散系調整では、機械的操作により凝集粒子に分離力を作用させ、一次粒子に分離する必要があります。この講義ではこの機械的分散操作に着目し、操作により凝集粒子に作用する分離力を説明します。また、ミクロンオーダー以下の微粒子の分散が何故難しいかを物理的な側面から説明します。

（休憩）

14：30～15：30 「粒子の分散操作の化学的側面

－粒子分散安定化のための表面制御－

講師：横浜国立大学 准教授 飯島 志行

液中における粒子分散系の調整では、ビルドアップ法・ブレイクダウン法のいずれのアプローチにおいても、一次粒子の分散状態の安定化が鍵となります。本講義では、この分散安定化で求められる粒子表面の設計指針について、粒子表面改質のための操作と、粒子表面の化学構造設計の観点から説明します。

(休憩)

15：45～16：45 総合討論

講師：岡山大学 教授 後藤 邦彰

横浜国立大学 准教授 飯島 志行

実際の粉体プロセスでは、乾燥操作や混練操作など粉体中の液量が変化する操作もあります。そのような操作中で起きる複雑な現象の扱い方や考え方について、参加者から講師、講師から講師への質問を基に議論したいと思います。

参加費：無料

※ 法人会員（維持会員、賛助会員、事業所会員）に在籍している社員の方でしたら、どなたでも参加できます。（原則、各社3名様まで）

定員：50名様（お申込み先着順）

申込方法：下記の申込みフォームもしくはQRコードよりお申込みください。

[第9回粉体塾申込みフォーム](#)

申込締切：8月21日（金）（定員になり次第締め切ります）

問合せ先：一般社団法人粉体工学会（事務局 金谷・中島）

TEL：075-351-2318、E-mail： office@sptj.jp

